

(様式5)

令和3年度「創造力あふれる教育の推進」成果と課題

荒川区立第四中学校

事業名	事業の概要・実施	予算執行	事業成果
人間力を育てる指導の充実 i ・人間関係づくり支援の充実 ・道徳授業の改善	学級満足度アンケート(Q-U)を活用した生徒の関係づくり支援 専門講師による道徳公開講座の実施	予算：230,440円 決算：230,440円 ・ハハ-QU費用 ・道徳公開講座報償費	Q-Uを1・2学期末に実施、それに基づいた学年協議等により、各学級の状況把握を深めることができ、学級集団・関係づくりの指導に活かすことができた。 道徳公開講座では、“人を傷つける笑い・傷つけない笑い”をテーマに大学非常勤講師によるトークライブを実施、互いを尊重する態度について考える機会となった。
人間力を育てる指導の充実 ii ・特別支援教育等の研修の充実	学習環境のユニバーサルデザイン化についての研究・実践	予算：148,446円 決算：148,446円 ・カーUDチョーク 他	立正大学鹿嶋真弓教授をスーパーバイザーに招聘、年間を通じた研修・実践により、全ての生徒に参加しやすい教室・授業づくりを学校全体で行うことができた。
未来を生きる教育の推進 ・専門家講師による特別講義	当該分野の専門家講師による授業・指導の充実	予算：55,900円 決算：55,900円 ・専門家講師報償費	全校対象に薬物乱用防止教室を実施、荒川区保健所及び特定非営利活動法人「東京ダルク」から講師を招聘することで、薬物依存の危険性・法令の遵守等について学ぶことができた。 3年生対象に、元保育士による保健講座「命の学習」を実施、義務教育の修了に際しての学習の充実が図ることができた。
国際コミュニケーション能力の育成 ・英語学習指導員の導入・活用 等	学校独自にNEAを配置、英語教育の充実を図る。	予算：565,214円 決算：565,192円 ・学習指導員報償費	2月・3月の期間にも、学校独自にNEA(英語学習指導員)を配置したことで、年間を通じてより充実したコミュニケーション活動を行うことができ、英語教育の充実を図ることができた。

※ 予算額よりも決算額が上回ることがないよう、記載には十分注意をして下さい。